

いなみ

Vol.01
創刊号

発行：令和元年
6月20日

躍動する井波っ子!



目次

- ◆ご挨拶 ◆新年度 役員紹介 2
- ◆協議会設立に伴う従来3団体の決算報告 3
- ◆事業計画 ◆収支予算 4
- ◆福祉・健康部会 ◆文化・スポーツ部会(春の歩こう会) 5
- ◆マレットゴルフ大会 ◆お知らせ ◆会員募集 ◆編集後記 6



井波地域づくり協議会

ご挨拶

会長 三谷 直樹

この度、井波地域づくり協議会会長を拝命しました三谷直樹です。会員の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

さて、当会は地域課題解決型小規模多機能自治組織として、井波公民館、いなみ地区社会福祉協議会、井波地区自治振興会が合併して発足しました。目的は少子高齢化と人口減少により発生する諸課題に対応するため、地区住民相互の交流と親睦を図り、共通の利益の増進、生活環境の保持・改善に努め、文化・福祉の向上と豊かで住みやすい地域づくりに寄与することです。

現在の井波小学校児童数は326人。新1年生は41人です。皆さんが在校時には何名だったでしょうか。多分今より多かったと思います。年齢によっては2倍、3倍の人数だったという方もあるかもしれません。

また井波地域の人口は3月末で8,387人、65歳以上の人口比率である高齢化率は39%です。井波地区ではもっと高く、41%を超えています。このように少子高齢化と人口減少が進んでいます。義務教育が終わる年代である就学人口や、64歳までの就業人口が減り、高齢者の割合だけが増えています。

このことは、働き手が減るなかで、子供たちの安全・安心を親の世代だけで見守ることが困難になっていることを示し、また高齢者の安全・安心も働き盛りの方に頼ることも、大変難しくなっていることを示しています。

また少子高齢化・人口減少に付随して、空き家対策、公共交通対策、人口増対策、地域の活性化・振興対策、農地・山林の適正管理対策等々の対策が求められております。

そのため人口の4割を超える高齢者も含め全住民が一丸となって地域の課題に取り組まなければなりません。

市は、従来通り用途自由度の高い地域づくり交付金の交付に併せ、新たに専任の事務局員が配置できるよう人件費の支援をしてくれます。新組織の特徴は、部会制を設けたことであります。井波地域づくり協議会として、4つの部会を設けました。

1つ目は「安全・安心部会」です。防火・防災対策だけではなく、防犯や交通安全対策青少年健全育成についても取組みます。

2つ目は「福祉・健康部会」です。健康な高齢者が、支援を必要としている高齢者の面倒を見る。そのような体制づくりが必要です。従来のいなみ地区社会福祉協議会が主体となり取組みます。

3つ目は「文化・スポーツ」部会です。憲法に謳われている「健康で文化的な生活を送ることが出来る」よう各種行事により進めていかなければなりません。

従来の井波公民館が主体となり取組みます。

4つ目は「地域づくり部会」です。3部会以外の地域づくりについて取組みます。目の前には、庁舎統合後の井波庁舎の在り方や、井波美術館問題、日本遺産木彫刻のまち・井波を地域振興にどう結び付けるのか、空き家対策は、公共交通は：等々。これらについて皆さんと一緒に考え、解決していかなければなりません。

事務所はアスモ2階に「井波交流センター」を構えました。

会員の皆様には当会で取り組むべき地域課題があれば、提案をお願い申し上げますと共に、会の運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成31年度(令和元年度)「井波地域づくり協議会」新役員です。

| | | |
|---------|-------|--------|
| 会長 | 三谷 直樹 | 青山 健作 |
| 副会長 | 武田 範夫 | 永井 恵子 |
| | 角地 永吉 | 須河 志津子 |
| 監事 | 永井 徹 | 竹谷 弘之夫 |
| 安全・福祉 | 安心部会長 | 長井 利夫 |
| 健康 | 部会長 | 横川 仙之治 |
| 文化・スポーツ | 部会長 | 叶山 勝之治 |
| 地域づくり | 部会長 | 塚八 栄一 |
| | 部会長 | 伊東 淳 |
| | 部会長 | 原田 司 |
| | 部会長 | 島田 優平 |

常任理事、理事は各町内会長及び各種団体の代表者の皆さんです。

| | | |
|-----|--------|-------|
| 事務局 | 堀井 傑 | 廣原 弘子 |
| | 笠原 満里子 | 高木 圭子 |

井波地域づくり協議会設立前の構成3団体の決算報告

井波地区自治振興会 平成30年度収支決算報告書

【収入の部】

(単位：円)

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 備考 |
|------|-----------|-----------|--------------|
| 会費 | 150,600 | 150,600 | @100×1,506世帯 |
| 交付金 | 5,944,000 | 5,944,000 | 南砺市 |
| 管理料 | 102,000 | 102,000 | 公民館維持管理 |
| 事業会費 | 696,200 | 666,200 | 総会、新年祝賀会等 |
| 雑収入 | 27,305 | 27,027 | 利子 |
| 繰越金 | 442,895 | 442,895 | 前年度繰越金 |
| 合計 | 7,363,000 | 7,332,722 | |

剰余金408,521円は井波地域づくり協議会へ繰出す。

【支出の部】

(単位：円)

| 項目 | 予算 | 決算額 | 備考 |
|-------|-----------|-----------|---------------|
| 会議費 | 225,540 | 216,913 | 総会等 |
| 事務費 | 461,000 | 430,360 | 印刷費、郵送代費 |
| 交付金 | 3,748,150 | 3,757,650 | 町内会、公民館等 |
| 事業費 | 1,908,030 | 1,722,080 | 防犯灯、美化活動などの事業 |
| 拠点整備費 | 886,000 | 722,198 | 地域づくり協議会準備 |
| 繰出金 | 75,000 | 75,000 | 忠霊塔、防犯組合 |
| 予備費 | 59,280 | 0 | |
| 合計 | 7,363,000 | 6,924,201 | |

【特別会計】

- 忠霊塔事業会計
収入 298,355円 支出 58,196円 繰越金 240,159円
 - 防犯事業特別会計
収入 129,724円 支出 85,279円 繰越金 44,445円
- ※ 特別会計繰越金は井波地域づくり協議会特別会計へ繰出す。

【基金】

- 地域ぐるみ除排雪基金 2,102,208円
 - 活動拠点準備基金 2,901,889円
- ※ 基金は井波地域づくり協議会へ繰出す。

いなみ地区社会福祉協議会

平成30年度収支決算報告書

【収入の部】

(単位：円)

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 備考 |
|-----|-----------|-----------|----------------------|
| 会費 | 486,000 | 441,600 | @300×1,472世帯 |
| 補助金 | 1,028,000 | 1,019,000 | 活動活性、敬老会事業 歳末助け合い |
| 繰入金 | 230,000 | 1,127,983 | 定期預金解約 |
| 雑収入 | 861 | 5 | 利子 |
| 繰越金 | 202,139 | 202,139 | 前年度繰越金 |
| 合計 | 1,947,000 | 2,790,727 | |

剰余金1,358,649円は井波地域づくり協議会へ繰出す。

【支出の部】

(単位：円)

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 備考 |
|-----|-----------|-----------|---------------------------|
| 運営費 | 184,000 | 127,542 | 会議費 26,658 事務費 100,884 |
| 事業費 | 1,750,000 | 1,297,067 | 広報発行、敬老会 サロン等の事業 |
| 雑費 | 1,000 | 0 | |
| 予備費 | 12,000 | 7,469 | |
| 合計 | 1,947,000 | 1,432,078 | |

井波公民館 平成30年度収支決算報告書

【収入の部】

(単位：円)

| 項目 | 予算額 | 決算額 | 備考 |
|-----|-----------|-----------|--------------|
| 交付金 | 892,000 | 892,000 | 南砺市 |
| 助成金 | 320,000 | 320,000 | 自治振興会 |
| 負担金 | 458,100 | 453,000 | @300×1,510世帯 |
| 委託金 | 100,000 | 90,000 | 県公民館連合会等 |
| 雑収入 | 34 | 6 | |
| 繰越金 | 284,766 | 284,766 | 前年度繰越金 |
| 合計 | 2,054,900 | 2,039,772 | |

剰余金477,188円は井波地域づくり協議会へ繰出す。

【支出の部】

(単位：円)

| 項目 | 予算 | 決算額 | 備考 |
|-----|-----------|-----------|----------|
| 総務費 | 285,000 | 245,747 | 会議費、需用費等 |
| 管理費 | 95,000 | 94,713 | 賃借料、光熱水費 |
| 事業費 | 1,535,000 | 1,212,124 | 事業費、広報費等 |
| 委託料 | 10,000 | 10,000 | 児童クラブ |
| 予備費 | 129,900 | 0 | |
| 合計 | 2,054,900 | 1,562,584 | |

井波地域づくり協議会 平成31年度(令和元年度)事業計画

| 月 | 事業 | 月 | 事業 | 月 | 事業 |
|---|--|----|--|----|--|
| 4 | 井波交流センター開所式(1日) 忠霊塔清掃(21日) 井波地域づくり協議会設立総会(22日) | 8 | 立山登山(4日) 忠霊塔清掃・慰霊祭(13日、15日) 第8回 いなみ国際木彫刻キャンプ(18日～30日) | 12 | 料理教室(上旬) 青パト運行(中下旬) |
| 5 | 春の全国交通安全運動(11日～20日) 第23回 マレットゴルフ大会(19日) 東京井波会総会(25日) 春の歩こう会(26日) チャレンジデー2019 in なんと(29日) | 9 | 井波大火記念行事(7日) 井波地区敬老会(8日) 防災視察研修(中旬) まちなみアート in いなみ(21日～23日) | 1 | 新年祝賀会(2日) 南砺市消防団出初式井波会場(4日) 井波地域成人式(12日) 左義長(13日) 元気塾(1月～2月) |
| 6 | 大門川桜下草刈り 地区内一円清掃活動 忠霊塔清掃(16日) 青パト運転資格取得講習会(20日) 広報 創刊号発行(20日) | 10 | 秋の全国交通安全運動(21日～30日) 第43回 いなみファミリーマツ大会(29日) 第6回 トレイルラン大会(6日) 南砺市社会福祉大会(6日) 灯かりアート2019(6日) 文化フォーラム事業(中旬) 広報 第2号発行(中旬) 秋の歩こう会(27日) | 2 | 競書大会・表彰式(1日) 競書大会作品文化センター展示(2月中) |
| 7 | 七夕まつり(7日) 三世代交流事業(13日) ラジオ体操指導講習会(13日) 第17回 室内ペタンク大会(15日) 青パト出発式・運行(中旬) | 11 | 井波地域文化祭(2日・3日) 防災講演会(上旬) | 3 | 競書大会作品アスモ展示(3月中) 議会傍聴(上旬) 広報 第3号発行(中旬) |
| | | | | 4 | 監査(上旬) 定期総会(上旬) |



井波地域づくり協議会 平成31年度(令和元年度)収支予算

【収入の部】

(単位：円)

| 区 分 | 合 計 | 備 考 |
|-------------|------------|----------------------------|
| 地域づくり交付金 | 5,930,000 | 南砺市交付金 |
| 生涯学習推進費 | 857,000 | 南砺市、県公民館連合会 |
| 社会福祉推進費 | 981,000 | 南砺市、市社協、県ケネット、歳末助け合い募金 |
| 推進人件費 | 4,962,120 | 南砺市(事務局、生涯学習・福祉リーダーなどの人件費) |
| 交流センター維持管理費 | 359,000 | 南砺市 |
| 会費 | 1,038,000 | @700×1595世帯×収納率0.93 |
| 事業会計 | 1,084,000 | 総会、新年祝賀会 |
| 繰入金 | 2,411,358 | 3団体(自治振興会、地区社協、公民館) |
| 雑収入 | 522 | |
| 収入会計 | 17,623,000 | |

【支出の部】

(単位：円)

| 区 分 | 合 計 | 備 考 |
|-----------|------------|----------------------------|
| 部会運営費 | 6,834,000 | |
| 安全・安心部会 | 300,000 | 防火、防災、防犯等 |
| 福祉・健康部会 | 2,833,000 | 敬老会、サロン、ふれあいの日等 |
| 文化・スポーツ部会 | 1,790,000 | 三世代交流、競書大会、マラソン、立山登山、歩こう会等 |
| 地域づくり部会 | 1,911,000 | 防犯灯、地区美化等 |
| 事務局費 | 10,477,120 | |
| 会議費 | 105,000 | 総会、役員会等 |
| 総務費 | 459,000 | 印刷製本、通信費 |
| 人件費 | 5,102,120 | 人件費、費用弁償、保険等 |
| 施設管理費 | 1,188,000 | 賃借料、光熱水費 |
| 負担金補助 | 3,223,000 | 町内会交付金、地区活動助成金 |
| 事業推進費 | 400,000 | 広報誌発行、研修会費 |
| 特別会計繰出金 | 135,000 | 忠霊塔・防犯組合、通所型サービスB事業 |
| 基金会計積立金 | 2,000 | |
| 予備費 | 174,880 | |
| 支出合計 | 17,623,000 | |

| | | | |
|-------|------------|------------|----------------|
| ○特別会計 | 忠霊塔特別会計予算 | 321,000円 | 忠霊塔の維持管理、慰霊祭費 |
| | 防犯事業特別会計予算 | 120,000円 | 青パト、防犯カメラ維持管理費 |
| | 通所サービスB事業 | 2,180,000円 | サロン型介護予防サービス費 |
| ○基金 | 地域ぐるみ除排雪基金 | 2,103,208円 | 除雪機械等の整備費 |
| | 活動拠点整備基金 | 2,735,889円 | 活動拠点の整備費 |

福祉・健康部会

住みよいまちづくりを目指して

部会長 横川 仙之

今年度よりいなみ地区社会福祉協議会は、井波地域づくり協議会の福祉・健康部会へ組織が変まりました。

当部会の基本方針は、井波地区に住む人全てが健康で幸せな日常生活を送れるよう、皆様方の健康寿命を延ばすために、私達ができることを行っていくことにあると思います。

今、井波地区には福祉に関し課題がいくつもあります。

その一つに、独居の高齢者や高齢者だけの世帯の増加と共に、日中における高齢者だけの世帯の増加と、世帯内孤立の高齢者が居られるという事です。これらの方に地域の人からの働きかけがなければ、孤立化が進み介護が必要となります。

町内会のサロンや、近隣の人たちによる見守り活動により、引きこもりを防ぎ地域に何時までも安心して生活できる体制を作ることが重要です。

地区に住む人の老化を防ぐ方法として、サロン型の介護予防サービスである、通所型サービスの運営も非常に有効です。

また、高齢者の孤食や子供たちの放課後における居場所づくりも大きな課題です。

今後十分に検討し取組んでいかなければならない問題であると思います。

これから先、時代と共におこるであろう、福祉の問題を当部会において検討し行動を起こしていかなければならないと思います。

これからの時代、行政だけに頼るのではなく、民間でできること・効率が良いことは、地域に住む我々が行っていかねばならないと思います。

ぜひ今後ともに自分たちの住む町が、住みよい街になるよう協力をお願いいたします。

文化・スポーツ部会

春の歩こう会

一乗谷朝倉氏遺跡・丸岡城の旅

期日 令和元年 5月26日(日)

参加者 30名

藤井 等

井波地域づくり協議会の春の歩こう会参加者募集案内を見て、「一乗谷朝倉氏遺跡」の文字に興味を持ち参加しました。幸いにも当日は非常に良い天気であり気温も高く気持ちよく散策することができました。

現地で目の当たりにした朝倉氏遺跡は、あまりにも見事であり、発掘調査保存された方々のご苦労には頭の下がる思いがしました。一乗谷の城下町は上・下城戸によって仕切られ、谷幅が最も狭くなった場所に築かれた防衛施設となっ

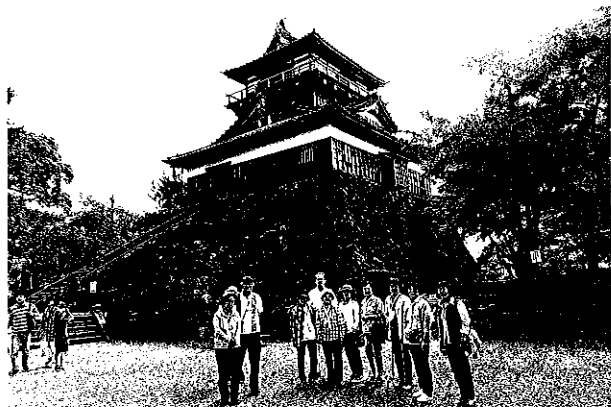


ています。上城戸は、とても大きくはつきりが見ることができました。一乗谷一帯の武家屋敷や町屋の町割には、戦国時代の緻密さに驚くばかりです。

また、復元された町並みは、今にも当時の人々が現れるかのような雰囲気があったよかったです。さらに各地域の土塁が現在でもいくつも見られ、往時に思いをめぐらせながら散策をするとなりに楽しくなってきました。

丸岡城は現存する天守の中で最も古い建築で、屋根が全部石瓦で葺かれていました。天守に登るには、非常に急な階段であり全体重をロープに託して登りました。下城したあとは、太ももあたりが悲鳴を上げるほどでした。

このような楽しい機会を与えていただいた皆様には感謝する次第です。



第23回 町内対抗マレットゴルフ大会

期日 令和元年 5月19日(日)

晴天に恵まれ9チーム34人が参加してマレットゴルフ大会を実施しました。

向野マレットゴルフ場の起伏にとんだコースは、井波マレットゴルフ協会会員の方々のお世話により手入れが行き届き、整備されていました。

そんな中で競技と自然と会話を楽しみ健康づくりに汗を流しました。

団体戦成績表

| 順位 | チーム名 | メンバー |
|----|-------|------------------------------|
| 優勝 | 今町3区B | 牧 孝 野村 千秋 大島 一信 |
| 次勝 | 下新町3区 | 小西 竜 新谷 重夫 名倉 洋 |
| 三位 | 北 川 | 増井 克祐 高戸 収治 新山 巖 高戸 高戸きみ子 |

最優秀個人賞

男性の部 牧 孝 (スコア 112)

女性の部 高戸きみ子 (スコア 120)



各教室・新規会員募集

希望者は各教室の開催日に各会場へお越し下さい。

◇ 女声コーラス・サークル ソットヴォーチェ

〈活動日〉 毎月第2・3・4金曜日
午後7時30分～

〈会場〉 社会福祉センター 大ホール

◇ ウォーキング俳句教室

〈例会〉 毎月第1・2水曜日 午前9時～12時

〈会場〉 井波総合文化センター

◇ 将棋教室

〈例会〉 毎月土曜日 午後1時30分～

〈会場〉 井波総合文化センター 第3研修室

◇ ダンスクラブ

〈例会〉 毎週木曜日 午後7時30分～

〈会場〉 社会福祉センター 大ホール

井波地域づくり協議会からお知らせ

自治振興会・社会福祉協議会・公民館の体制が変わりましたが、行事は継続して行います。その都度お知らせしますので多数の参加をお待ちしています。

7月 7日(日) 七夕まつり (井波小学校)

7月 13日(土) 三世代交流事業 (きぼりっこ)

7月 13日(土) ラジオ体操講習会(ラフォーレ屋内広場)

7月 15日(月) 室内ベタンク大会(ラフォーレ屋内広場)

8月 4日(日) 立山登山

8月 15日(木) 忠霊塔慰霊祭

9月 7日(土) 井波大火記念行事

9月 8日(日) 井波地区敬老会 (社会福祉センター)

9月 29日(日) ファミリーマラソン大会 (井波小学校)

10月 27日(日) 秋の歩こう会

10月 中旬 文化フォーラム事業

編集後記

井波地域づくり協議会広報創刊号を皆さんにお届けすることができ関係者一同喜んでおります。井波公民館報の名称「いなみ」(常川江華先生書)を引き継ぐことになりました。これまで同様、皆さんに親しまれる広報を目指します。

表紙の写真は5月18日(土)に行われた井波小学校運動会の玉入れ競技(2年)の一場面です。写真のように元気に飛び跳ねるいなみっ子が、将来に向かって大きく羽ばたいてくれることを期待しています。(I.T)

井波地区の人口と世帯数の推移

△印：減少

| | R1.5月末現在 | H30.5月末現在 | 増 減 |
|-------|----------|-----------|--------|
| 人 口 | 4,430人 | 4,517人 | △ 87人 |
| 男 性 | 2,074人 | 2,115人 | △ 41人 |
| 女 性 | 2,356人 | 2,402人 | △ 46人 |
| 世 帯 数 | 1,714世帯 | 1,732世帯 | △ 18世帯 |

発行：井波地域づくり協議会

〒932-0231 南砺市山見1739-2「アスモ」2F

Tel/Fax 0763-82-3744 Email: inami.kmn@gmail.com